

創薬科学フロンティア研究センター講演会

共催：次世代のがんプロフェッショナル養成プラン〈高度化・多様化するがん医療を担う人材育成〉

「免疫測定法の高感度化に資する高親和力変異抗体フラグメント
の創製 ―CAP法の構築と応用―」

木口 裕貴 助教（薬品分析学分野）

「薬用植物由来テトラサイクリックイリドイドを基盤とした希少疾
病治療薬の開発研究」

太田 智絵 講師（生薬学分野）

次世代のがんプロフェッショナル養成プラン〈高度化・多様化するがん医療を担う人材育
成〉：京都薬科大学における取り組みの紹介

日時：2024年1月29日（月）13時30分～15時

会場：A31講義室

今年度に本学に着任された2名の先生方に最新の研究や今後の展望をお話しいただける
ことになりました。興味のある方はぜひご参加ください。

連絡先：薬品化学分野 小林 数也 kkoba@mb.kyoto-phu.ac.jp